



総合学科 大阪府立伯太高等学校

伯太高校は、次代に必要な知力・体力・人間力を伸ばし、地域社会に貢献できる人材を育てます。

所在地 〒594-0023 和泉市伯太町2-4-11

最寄駅 JR 阪和線 和泉府中駅 北東へ1km

【めざす学校像】

生徒一人ひとりの自己実現を支援するとともに、「次代の地域社会における良識ある担い手」を育成する学校

【生徒に育みたい力】

1. 自らが学び、考え、表現し、主体的に行動できる力
2. 将来の目標を具体的に設定し、それに向かって努力する力
3. 人や地域とのつながりを大切にし、地域社会の発展に貢献できる力
4. 豊かな人権感覚を身に付け、人間関係を築くことのできる力

【教育課程等】

■教育課程編成方針

1. 『基礎学力の育成』…1年次には高校の基礎・基本の学びとして、国語・数学・英語を習熟度別少人数授業などで重点的に学習し、基礎学力を高めます。
2. 『専門知識の習得』…2年次には希望進路を視野に、自らの興味・関心に沿って選択した系列の専門科目を中心に幅広く学び、知識と技能を深めます。
3. 『進路希望の実現』…3年次には自らの進路先に必要な科目を中心に、知識と技能を活用する実践力を育み、進路実現をめざします。

■教育課程のイメージ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	国語総合					現代社会		数学Ⅰ			化学基礎		体育		保健		芸術Ⅰ		コミュニケーション英語Ⅰ			家庭基礎		社会と情報		産業社会と人間		HR		
2年	現代文B		地理A or 日本史A		数学A or 基礎からの数学		科学と人間生活 or 生物基礎		体育		保健		コミュニケーション英語Ⅱ		系列・自由選択科目12単位												総合的な学習		HR	
3年	現代文B		世界史A		体育		コミュニケーション英語Ⅱ		系列・自由選択科目20単位																		総合的な学習		HR	

文理探究系列の2年次の選択科目「発展数学A(2単位)」「英語演習Ⅰ(2単位)」及び3年次の「確率演習(2単位)」「英語演習Ⅱ(2単位)」は、それぞれ7時限目に開講し、年間32単位を修得することが可能です。

■系列設置の趣旨

生徒のニーズが高い系列として「IT・サイエンス」「ライフスタイル」「スポーツ」とともに、府南部の産業等との連携を通して地域の発展に寄与できる若者を育成するため、商業や観光に関する「ビジネス・観光」系列と大学・看護学校等への進学をめざす「文理探究」系列を設置します。

【系列の内容と主な科目の例】

- ① 「IT・サイエンス」系列⇒アプリケーションソフトの利用技術・情報活用能力を高めるとともに、実験や演習による実践的授業により、事務系への就職や情報系の専門学校等への進学をめざします。

科目名…文書と表計算、アプリケーション開発、情報の表現と管理、科学概論、サイエンスラボ
資格…日本情報処理技能検定2級(ワープロ、表計算等)、ITパスポート、P検定準2級

- ② 「ビジネス・観光」系列⇒商業や観光に関する科目を幅広く実践的に学習し、資格を取得することにより、販売・サービス系への就職や外国語・観光系への進学をめざします。

科目名…ビジネス基礎、簿記、マーケティング、観光基礎、時事問題、多文化理解、観光英語
資格…簿記実務検定2級、地図地理検定、ニュース時事能力検定準2級、全国高等学校観光選手権大会

- ③ 「スポーツ」系列⇒健康に関する幅広い知識の習得と、さまざまな種目のスポーツを通して、体力・技術を高め、体育・健康系への進学や就職をめざします。

科目名…トレーニング実践、競技スポーツ、生涯スポーツ、スポーツコンディショニング、ダンス実習

- ④ 「ライフスタイル」系列⇒保育・福祉・芸術・家庭の知識と技能を総合的に学習し、保育系・福祉系または文化系・芸術系への進学や就職をめざします。

科目名…子どもの発達と保育、社会福祉基礎、キーボード演習、造形演習、実用書、くらしと知識、フードデザイン
資格…家庭科技術検定2級(保育・被服・食物)、料理検定3級、書写検定2級

- ⑤ 「文理探究」系列⇒高度な学習と探究的な学習により、文系、理系両分野からの大学・短大・看護学校等への進学や公務員等への就職をめざします。

科目名…文学概論、国語探究、数学セミナー、発展数学、実用英語、英語演習、看護数学、看護英語
資格…日本漢字能力検定2級、実用数学技能検定2級、実用英語技能検定2級

【特色ある取組み】

■「主体的に行動し協働する力の育成」～自ら学ぶ力の育成に向けて～

- 1年次の国語、数学、英語は標準単位数から各科目を1単位増やし週13時間学習します。更に全学年では始業前の朝学習を行い「高校基礎学力」を向上させます。
- ICT機器や英語e-learningシステムを新たに整備した「アクティブラーニングルーム」では、タブレットPCによる調べ学習やグループ討議・プレゼンテーション等により、実社会で役立つ知識と技能を育成します。

■「自己実現に向かい努力する力の育成」～一人ひとりの進路実現に向けて～

- 新たに整備した「進路ガイダンスルーム」において、目標への達成度・学習成績・学習態度・人間関係づくり・生活習慣の5指標をグラフ化した「伯太レーダーチャート」等を活用した個別の進路支援を行うとともに、進路希望に応じた学習内容を提供します。

■「つながる力の育成」～グローバルマインドをもった人材の育成に向けて～

- 周辺地域にある大学・専門学校、事業所、保育所、病院等での実習や、和泉市の姉妹都市にある米国の高校や留学生との交流会等を通し、地域に根ざし(ローカル)ながらも、世界を見据えた(グローバル)心構えを育成します。

【成果指標】

- 進路決定率を全国平均(H24:94.4%)以上 <H27:76.1%>
- 関関同立・産近甲龍合格者数 10人以上 <H27:0人>
- 実用英語技能検定(2級・準2級)合格者数 20人以上 <H27:4人>
- 就職一次内定率 70%以上 <H27:59.7%>
- 学校教育自己診断における生徒の学校生活満足度 80%以上 <H27:69.1%>